

魅力ある大学生にもインタビュー

明日へジャンプ

特別編

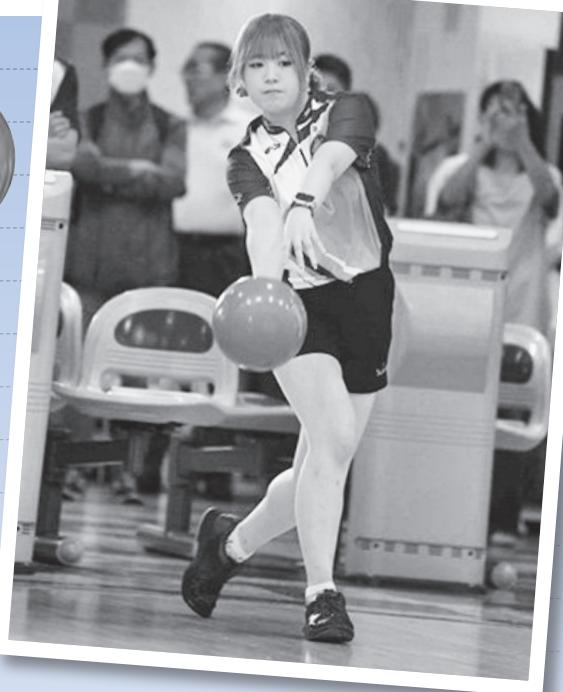
No.184

ナショナルチームの一員として
国際大会での活躍を目指す

上武大学 ビジネス情報学部 4年 渡辺 莉央さん

「中学生の時は、なかなか結果が出ませんでしたが、高校1年生の時に全日本高校選手権で3位に入賞できました。高校2年生の時には、国体や全日本選手権・マスターズでも優勝しました」

「積み上げた輝かしい功績が認められ、渡辺さんは高校3年生の時から全日本ナショナルチームの一員となり、活躍



プロフィール

わたなべ・りお

これまでに最高スコアである300点を5回達成した。犬が好きで、休日は自宅で愛犬のトイプードルと遊ぶことが楽しみ。最近は趣味のラグマット作りに熱中しており、自分でデザインしたラグマットを制作している。

「ナショナルチームのメンバーは2年に1度行われる選考会で決まります。メンバーに選ばれ続けるために、さらに技術に磨きをかけ、いざれはプロになり活躍したいです」

小学5年生の時に出場した大会で敗れた悔しさから本大会で優勝できなかつたことが悔しく、もっとまんなりたいと思い真剣にボウリングに打ち込むようになりました」

上武大学のボウリング部に所属する渡辺さんに、ボウリングとの出会いを聞きました。「幼い頃に祖父母とボウリングを楽しむうちに、だんだんと興味を持ち始めました。ストライクが出た時の爽快感が好きで、はじめは正しいフォームなども分からず、ひたすらにストライクを狙つて投げていました。しかし、

悔しく、もっとまんなりたいと思い真剣にボウリングに打ち込むようになりました」

今では世界を舞台に戦う渡辺さんに、大学卒業後の目標を聞きました。「今では世界を舞台に戦う渡辺さんに、大学卒業後の目標を聞きました。この大会では思つよう結果を残せず、悔しい思いをしたので、もっと強くなつて国際大会で勝てる選手になりました」と語りました。